

別紙 1

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

当事業所では、ISO14001：2015を取得し、「環境方針」において事業活動のあらゆる面で地球環境への負荷を最小限にする工場を目指し、地域社会への貢献を図ることを宣言している。

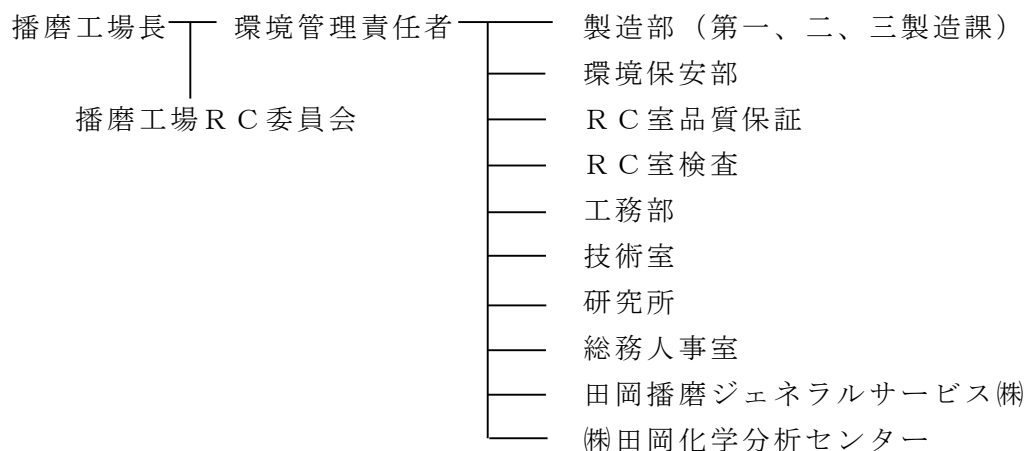
1. 法規制及び利害関係者との取り決めに遵守し、汚染の予防、環境負荷の低減に努める。
2. 製品・サービスの全生涯において、当社が影響を与える有害及び有益な環境影響を調査・評価し、環境目標を定め、定期的に見直し、環境保全の継続的改善を全員で推進する。
3. 省エネルギー、リサイクル等により資源の有効利用と廃棄物の削減を推進するとともに、環境汚染物質の適切な管理を行う。
4. 関係諸官庁や地域住民等の利害関係者とのコミュニケーションを図り、適切な情報を提供するとともに、地域社会への貢献を行う。
5. 関係会社及び協力会社も含めた全従業員組織を対象として、環境教育及び啓蒙活動を実施し、環境意識の向上と環境方針の周知を図る。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

毎年、統合報告書（全社版）を発刊し、会社のHP上でも公表している。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

以下の組織をもって、環境保全活動に関する組織体制とする。



別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境マネジメントシステムの活用	・ISO14001システム活用による環境保全活動の推進 ・2022年10月 統合維持定期審査合格（ISO14001認証継続）	・活動の継続
省資源及び省エネルギーの推進	・省エネ機器・省エネ技術の導入、プロセス改善による省エネおよび太陽光発電の設置 ・不要電灯の消灯、不要機器スイッチOFF継続中 ・CGS導入による省エネ改善と電力確保の継続 ・LED照明の積極的な採用推進	・設備エネルギーロス削減 ・製造工程変更によるエネルギー合理化
廃棄物対策	・廃棄物発生量の削減及び有価化推進 ・リサイクル可能業者への廃棄物の優先委託	・活動の継続 ・溶媒回収率の向上
PRTR対象物質の排出削減	・PRTR対象物質の排出量、移動量の把握及び2022年度実績を行政へ報告 ・排出量削減検討継続中 ・脱臭炉継続運転に伴うVOC大気排出量削減	・除害設備増強等の対策実施
環境コミュニケーション	・2020年度より統合報告書を発行し、会社HP上でも公開 ・環境保全協議会への参画 ・地域社会行事への積極参画	・統合報告書の発行継続 ・協議会参画継続 ・地域社会行事への積極参画継続
環境教育	・環境月間行事の取組として教育実施 ・行政、環境諸協議会主催等の講演会等への積極参加	・教育の継続実施